

子どもの居場所部会報告書の概要（案）

※ 1 ページ目に鑑文。以下は 2 ページ目以降の本文部分

1 子どもの居場所について
(説明文)

⇒「子どもの居場所は…(機能・役割を説明)、子どもの権利保障に資するものである。そのことを踏まえ、以下の提言等を行う。」といった内容を想定

2 目指すべき姿

いつでも(予約や登録しなくても)、誰でも(お金があるなしにかかわらず)、どこでも(すべての場所がすべての年代を対象にという意味ではなく、ある年代の人だけがどこにも行く場所がないとならないように)子どもが選んでできる、好きな過ごし方ができるまちづくりを提案する。

(1) 安全安心なまち

大人の安心と子ども自身の安全があり、お互いの顔が知れていること

(2) 子どもの意見を反映するまち

子どもも一緒になってルールづくりができ、気軽に相談できること

(3) 持続可能で実現可能なまち

担い手が継続できる環境を整えていくこと

3 施策提言

(リード文) ⇒ 数行程度

(1) ○○ (小タイトル (キーワード))

(説明文 (コメント)) ⇒ 数行程度

(2) △△ (小タイトル (キーワード))

(説明文 (コメント)) ⇒ 数行程度

(3) □□ (小タイトル (キーワード))

(説明文 (コメント)) ⇒ 数行程度

⇒ 項目としては 3 個程度。財政支援、広報、スタッフのキーワードが既出。

4 その他

⇒ 今後審議すべき課題等何かあれば記載